

みどりの風

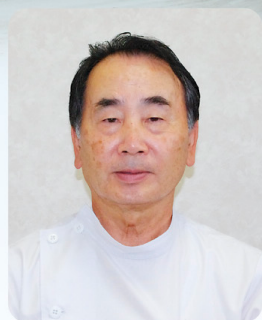


医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
 社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
 URL <http://midori.jp.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

編集責任者：理事長 中村 猛
 編集：季刊誌発行委員会

第25号御挨拶

理事長 中村 猛



皆さんこんにちは
 あの悪夢のような東日本大震災が発生して早や3ヶ月を過ぎました。

なお壊滅状態の被災地は、少しずつ復旧復興の槌音が聞こえてまいりましたが、福島原発の放射能洩れの被害はなお抜本的解決策のないまま、原発に頼るエネルギー問題の是非が世界中で議論されております。

これからの猛暑に電力需要はピークに達すると思われ、先日関西電力さんより15%の節電への協力を私達の各施設に要請され、全員周知徹底して、その対策にとり組んでいる所であります。クリーンエネルギーの代名詞である電気が、その発電源の原発で放射能汚染をおこしている実体は何としても悲しむべきことで、地球環境保全・自然との調和の大目標の中でしっかりと将来を踏まえたエネルギー対策を定めたいものです。それにしても大災害等に対応するわが国の危機管理システムの不可欠要素である迅速性・適切な指示系統が欠除している実体は、まことに愁うべきことで、現在の極めて不安定な政治の中で国民・国益に根ざした政治が実行されるよう大改革が必要であると思われます。

さて、私どもの医療法人みどり会では、大変遅れています新病院建設が来秋の完成をめざして徐々に実行段階に入ってきて新しい機能的な病院でしっかりより良い医療を地域のみなさまに提供できるよう、夢と希望をもって頑張っております。

社会福祉法人松樹会のグループホーム田口（18床）は特養いこいの里の隣接に工事中で、今秋10月にはオープンして高齢者の方々の入所施設として喜んでもらえるよう、その運営作りに現在、スタッフの養成中であります。

また、私どもの施設の夏のエピソードとして老健“なごみの里”では毎年6月になると南の国々から多数のつばめが飛来して、軒下に沢山の巣を作り、赤ちゃんつばめが誕生し成長して、ともに大家族で南の国へ帰っていくつばめの生誕の場所となっています。私は巡回で行く毎に巣からかわいいつばめの赤ちゃんがにぎやかに顔を出しさえずりの合唱をして、見る間に大きく成長していくのを楽しみながら見守っております。

年々夏の棲み家である“なごみの里”でのつばめの数は増加しており、150名の入所者施設“なごみの里”が“つばめの里”に変わるのではないかと冗談を言い合っております。

あのジェット機のようなスピードで飛びかう小さなつばめの勇姿が又、来年夏まで見えなくなり、寂しくなりますが、何千キロの大海原をわたり子供を育て、子孫を守り生きていく姿は、大自然の厳しい試練に耐えぬく、けなげな尊い生物として、我々人間もしっかり学びとらねばならないものと思います。

いよいよ今年も猛暑がやってまいります。

日頃から、こつこつ自己健康管理に気をつけ元気にこの夏をのりきってまいりたいと思っております。



禁煙外来開始のお知らせ

事務長代理 石 脇 真

5月1日より禁煙外来を開始しました。

健康への関心の高まり、喫煙場所の減少・たばこの値上げ等社会的背景の変化により禁煙を希望する方が増えています。そのような状況を踏まえて、当院でも社会的ニーズに答えるため禁煙外来開始の準備を始めました。禁煙外来を提供するためにはいくつかの施設基準を満たさなければいけません。施設基準の他にも禁煙外来を提供する病院の職員がたばこの臭いをさせて勤務しているわけにはいきません。職員の実態調査と意識調査を行った上で、まず職員が禁煙をという意識で禁煙外来を開始しました。

現在、10名程の職員が禁煙にチャレンジしています。当院では「たばこがおいしい」という満足感を得られにくくする飲み薬（パレニコリン）を主に使用しています。みんなで

励まし合いながら順調に禁煙を継続しているようです。無事みんなで禁煙を成功させ、その体験を患者さんの禁煙治療に役立てれるようにと考えています。

禁煙に興味のある方は中村病院でご相談ください。自ら禁煙を行った職員が、実体験をまじえて禁煙サポートを行ってまいります。



今夏、電力不足による省エネ取組について

事務長 松 永 勝 浩

この夏、電力不足が伝えられ、当院としても節電対策に取り組んでいます。目標として、昨年度実績の10%削減をめざしています。ある調査によると

- こまめに電源OFFするなど、電気の節約が……… (70.5%)
- こまめに水道水を止める、水の節約が……… (64.3%)
- 冷房の温度設定を弱めにする……… (60.2%)

が節約のベスト3でした。

当院も早速、すぐに出来ることからと、まず食堂・廊下等の共有部分の不必要な照明を消灯する。扇風機を活用するなどして、冷房の設定温度を1～2度上げる。洗い物などまとめて洗う。職員のエレベーター使用を控える等々実行に移しております。この地道な取り組みの効果が目に見える形で確認できるよう、毎月1回のeco委員会で、省エネ効果(数値)を発表して参ります。一人一人の省エネ意識が積み重なって大きな効果をもたらしてくれると期待しています。

これらの省エネは、各事業所でも取り組んで参ります。



中村記念病院

新入職員を迎えて

リハビリテーション科 部長代理 清 家 康 伸

中村記念病院では本年4月に10名の新入職員を迎えることができました。全員がリハビリの専門職で、理学療法士3名、作業療法士6名、言語聴覚士1名となっています。それぞれが、学生時代には「実習」という形で患者様への訓練を行い、国家試験の受験を終えて中村記念病院に就職しました。「実習」ではなく「仕事」として新たなスタートを切ったわけですが、初めてのことで戸惑っていることも多かったようです。しかし近頃は、先輩がマンツーマンで指導することで、しっかりとしたりハビリテーションを患者様に提供させて頂いております。

今回10名もの新規採用を行ったのには理由があります。それは「365日いつでもリハビリができる」という環境をつくる為です。当院に入院してこられる患者様は大きな怪我や病気で家に帰ることができない状態にあります。そこで日曜日も含めて365日リハビリを行うことで、一分一秒でも早く家に帰れるようになっていただければとの思いで現在計画しているところです。

現在は、土曜日・祝日はリハビリを行っておりますが、日曜日ぐらいは患者様にも休んでいただこうとのこともあり実施しておりません。

しかし、昨今、365日リハビリが浸透してまいり、今回10名の新鋭が入職したことから、必要な患者様には365日リハビリを行えるよう、その実現に向けて準備を進めております。

リハビリスタッフには若い職員が多く至らぬこともあるかとは思いますが、様々な院内勉強会の開催や院外研修会への積極的な参加など、知識・技術・人間性の向上に励み、患者・家族様に信頼され納得していただけるリハビリを提供できるように、新入職員共々リハビリテーション科一同頑張っております。



中村記念病院 フレッシュマン

地域活動への参加

リハビリテーション科 課長代理 山田 浄明

今年は3年ぶりに、なごみの里リハビリテーション科にも新入職員が2名入職し、合計15名のセラピストがなごみの里とサテライトなごみの里で従事しております。

スタッフが増えましたので、施設内のリハビリテーションの充実はもちろんですが、今年度は地域活動にも参加して参りたいと考えております。

先日、6月5日に長尾家具町集会所で、地域の高齢者サポートセンター(地域包括支援センター)より話を頂いて、予防体操の講師として地域活動へ参加して参りました。

集会所に集まる高齢者の方30名を対象に、運動を行なう時の注意点やポイントを説明してから、予防体操と一緒に行ないました。

運動を行なう時の注意点とポイントとしては、①継続して行える事 ②無理をしない事 ③休みをしっかりと取る事 ④水分補給をする事 ⑤食後すぐは行なわない事の5点を中心に説明させて頂きました。

プログラムは、椅子に座ったまま出来る足腰の柔軟体操と筋力トレーニングを皆様と一緒に参りました。出来ない

ところは別の方法も紹介しながら、約30分間、皆様一生懸命元気よく大きな声で、とても活気ある時間を過ごせました。

最後にアンケートにもご協力頂き、「もう少しこういった体操があった方が良かった。」「気持ち良かった。」「ありがとう。」などの感想も頂き、今後の参考や励みになりました。

これからもこういった活動に参加をしていき、少しでも地域の方の健康増進に貢献できればと考えております。



柔軟体操風景

在宅部門

初夏の訪問便り

ケアプランセンターなごみ 管理者 佐藤 嘉枝

私たちは介護保険の中で、自宅での生活を続けておられる方を支援させて頂く仕事をさせて頂いております。その為に国の規定によって「自宅への訪問」が義務付けられており、毎月1回以上のご自宅へ様子伺いの訪問を致しております。

私たちの事務所は、枚方市北東部の長尾地区にある「老健なごみの里」の一角にあります。枚方市内はもちろん隣接する交野市・八幡市・京田辺市の一部地域へもバイクを走らせており、時に片道半時間に及ぶ移動となります。

バイクで走っていると、季節の移り変わりを眼や肌や香りで感じる事が出来ます。

春の色とりどりの花々、夏の緑の濃淡、秋の黄金色の街並み、冬の凜とした佇まい・・・。

中でも私たちの一番好きな季節がこの初夏の季節です。

吹く風も柔らかで、キラキラとした日差しが心地よく、訪問に向かう足も軽やかに心弾みます。

しとやかに降る雨の中にも、むせかえる翠の息吹を感じ

ます。

日本は四季の美しい国です。季節の移ろいを五感で感じる事が出来ます。

せっかく日本で過ごしているのですから、誰もがこの感覚を享受しないという手はありません。

毎日少しの時間でも良いので、今日の季節を感じてみませんか。

近所の公園で一休みするだけでも構いませんし、玄関先に椅子を出して座るだけでも良いと思います。

部屋の窓を開け、大きく深呼吸するだけでも、季節の空気は遠慮なくやって来てくれます。そして、自分自身で感じる季節は、きっと生きている実感を届けてくれる事でしょう。

私たちが皆様のお家へ訪問させて頂く時、「こんにちは！」の挨拶と共に、この空気も一緒に運べる様、頑張ってお参ります。

枚方市地域包括支援センターみどり

地域活動のひとこま

所長 米澤 恵美子

私ども地域包括支援センターみどりに、経験豊かな介護支援専門員を新たなメンバーに迎えました。より一層地域の皆様のお役に立てます様、頑張ってお参りますので宜しくお願い致します。

さて、毎月行っている体操も、早いものでもうすぐ2年が経過します。また、『いきいき農園』活動も続いており、すらりとしたタチアオイの花が咲きました。あいにくイチゴが不作でしたが、ジャガイモ作りは成功。

今は、夏野菜の収穫の時を夢見て、植え付けを行いました。

また、新たな試みとして、4月に地域の男性介護者対象とした春野菜の調理実習に挑戦し、交流を図りながら、春キャベツやスナップえんどうを使った料理をしました。とてもおいしく出来好評でしたので、次回は秋頃に開催をしようと思っています。

6月半ばには地域の老人会のご依頼で、体力測定会を開催し、参加者は72歳～89歳で平均年齢は80.6歳。皆さんの日頃の健康自慢の大会となりました。地域で行っている日々の体操の成果が数字となって現れることを痛感しました。参加者の方々は結果を待ちわびてくださっています。今後も頑張って続けて頂ける様、結果へのコメントの筆も走ります。



男の料理教室風景

グループホームたんぽぽ田口(仮称)の地鎮祭を行いました

今年度、松樹会事業の一つであるグループホームの建築にあたり「地鎮祭」を迎える事が出来ました。当日は法人関係者以外に、工事関係者や土地をご提供頂いた地主様、自治会の代表の方にご出席して頂きました。

本格的な工事が始まっていますので、近隣にお住まいの皆さまへご迷惑をお掛けしない様に心配りをしながら、安全に作業が進む様に努力して参ります。

現在は日増しに立ち上がっていく建物を目の当りにし驚きを隠せません。資材や備品の納入が東日本大震災の影響で遅れることも覚悟していましたが、現在のところ予定通り進んでおり、10月には開設出来る見込みです。

申込も順次受け付けていますので、ご相談などございましたら、下記までお問い合わせ下さい。(記：岡崎)



お問い合わせ先：グループホームたんぽぽ長尾 ☎072-868-2195 担当：中島

決算理事会・評議員会開催

去る5月27日(金)、藤阪ビル2階に於いて社会福祉法人松樹会の理事会並びに評議員会が開催され、主に平成22年度の事業報告や決算報告等について審議された結果、全議案とも満場一致で可決承認されました。又本会の後半では、今秋に開設予定である「(仮称)グループホームたんぽぽ田口」の進捗報告に加え、今年4月に参議院本会議にて可決された「サービス付き高齢者向け住宅」の供給促進に係る制度説明等の話題提供が行われました。(記：高杉)



【基本理念】

利用者様の人間性や尊厳を尊重し、個々の願いに応じたサービスや環境を提供します。

【基本方針】

- ① 利用者様の立場に立ったサービスの提供に努めます。
- ② 利用者様の有する能力に応じて自立した日常生活を営むことが出来るように援助します。
- ③ 利用者様の心身の状態に応じたサービスを提供できるように努力します。

東日本大震災チャリティボーリング大会開催

親和会 会長 福田 恵太

この度、親和会では両法人の親睦会として、6月18日(土)・25日(土)の二日間、「Round1」にてボーリング大会を行いました。両日合わせ200余名の職員が参加しスコアを競いあいました。

上手く投げる事が出来ず落ち込んでいる方もいれば、ストライクを出し喜び合う姿もあり、和気藹々とボーリングに興じました。

また、ボーリングの後は、「焼肉の五苑」にてお食事会を行い、日頃なかなか関われない他施設の職員との交流を図るとともに、楽しい時間を共有する事が出来ました。

なお、今回は、東日本大震災への支援を行いたいという事で、参加費用を義捐金として送る事となりました。



各施設連絡先

社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホーム いこいの里 ☎072-898-2197
 デイサービスセンター いこいの里
 居宅介護支援センター つくしんぼ ☎072-898-2196
 つくしんぼ長尾 ☎072-868-2190
 デイサービスセンター 長尾
 有償運送事業(福祉タクシー) ☎072-868-2190
 つくしんぼ藤阪 ☎072-868-2191
 たんぽぽ藤阪 ☎072-868-2197

鍼灸接骨院 つぐみ ☎072-836-8280

医療法人 みどり会

中村病院 ☎072-868-2071
 地域医療相談室 ☎072-868-2070
 中村記念病院 ☎072-868-2070
 なごみの里 ☎072-868-2072
 ケアプランセンター なごみ ☎072-818-7533
 サテライトなごみの里 ☎072-818-2071
 デイサービス長尾の里 ☎072-818-2071
 たんぽぽ長尾 ☎072-868-2195
 訪問看護ステーション ☎072-868-2071
 訪問介護ステーション みどり ☎072-868-4392
 枚方市地域包括支援センター みどり ☎072-845-2002
 みどり保育所 ☎072-850-7550

—— 編集後記 ——

第25号は松樹会新規事業・理事会、評議員会の報告、東日本大震災支援の一環として今夏の電力不足への各施設の取組、チャリティーボーリング開催で第2弾の義援金計画等の内容をお届けしております。私事ですが、昨年9月からトレーニングを初めて9か月間基本プログラムを淡々とこなしてきた結果、当初目標としていた約5kgの減量と腰の筋力強化がほぼ達成できたのではと思っております。途中、足を痛めたり、同じことを淡々とやるのが億劫になったりしましたが「継続は力」だと思って体力強化に取り組んでいる昨今です。

みどりの風発行委員会
 連絡先 ☎072-868-2071
 法人本部 松田